

研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

受動弯曲機能、高伝達挿入機能付き小腸内視鏡検査についての検討に関する研究

1. 研究の対象

2005年9月～2017年5月に当院で小腸内視鏡検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

近年、バルーン内視鏡とカプセル内視鏡の開発により、日常臨床において小腸の観察が可能となっている。大腸において受動弯曲、高伝達機能付き内視鏡の有用性がすでに報告されている。最近、受動弯曲、高伝達機能付きシングルバルーン小腸内視鏡が開発された。今回、小腸内視鏡検査における受動弯曲、高伝達機能付き内視鏡の有用性等について検討するため本研究を計画しました。

本研究では、小腸内視鏡検査を受けられた方の患者データを取得します。患者データは、病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

研究期間

2016年3月30日～2018年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

内視鏡所見 病理所見 病歴 診療録

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院（消化器センター） 研究責任者：小形 典之

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000